



連覇へ聖地を走り抜ける!六甲ファイティングブル!!



1 小西 賢一
こにし・けんいち

①PR②175kg・100kg③28歳④京産大⑤東海大仰星→京産大→神戸製鋼⑥京産大では主将を経験。大学1年時にはWTBをやっていたことから器用なパス捌きも。ブレイクダウンで見せる激しさは神鋼仕込み。決勝を目標に調整してきた。バーバリアンズの強力FWに真っ向勝負を挑む。

2 南條 賢太
なんじょう・けんた

①HO②180kg・100kg③40歳④areaH⑤大工大高→明大→神戸製鋼→近鉄⑥ご存じ「ラグビー求道者」。歴戦を渡り歩いてきた男が、新たな「熱くなるもの」を見つけて六甲にやってきた。スクラムワークやFWプレーで熟練の技はチームのよりどころ。明大重戦車軍団で慣れ親しんだ秩父宮で再び雄姿を見せる。勝利は我にあり!

3 島田 啓文
しまだ・ひろふみ

①PR②176kg・107kg③30歳④ワールド⑤伏見工→帝京大→ワールド⑥高3時には花園でV。尋常でないふくらはぎの太さと、貧乏ゆすりはジャパン級だ。ラグビースクールに通い始めた愛娘のためにも決して負けられない一戦。勝って母校帝京大恩師・岩出監督に「恩返し」がしたい。

- ①ポジション
- ②身長・体重
- ③年齢
- ④勤務先
- ⑤ラグビー歴
- ⑥寸評

4 大内 亮助
おおうち・りょうすけ

①LO②183kg・95kg③35歳④ワールド⑤奈良・高田→京産大→ワールド⑥多少のケガならさらに追い込んで自然治癒させる超健康優良児の35歳。国体予選では故郷奈良県の主将を務め、予選決勝までチームを導いた。神戸マラソンでは完走も、25kg過ぎたからの失速に不満顔。さらにトレーニングに追い込みをかけて本番に臨む。

5 中江 翔平
なかえ・しょうへい

①LO②178kg・92kg③23歳④三井住友VISAカード⑤関学高→関学大⑥今季新加入。関学高時代はナンバー8で花園出場。3列もこなす機動力と激しいタックルはチームを勢いづかせる。夏の7人制日本代表・関西セクションで、フィットネスでトップ数値をたたき出した。初の決勝舞台。プレッシャーに戦いたい。

主将 6 鎌田 崇史
かまた・たかふみ

①FL②172kg・77kg③31歳④シャープ⑤國學院久我山→同大⑥昨季日本選手権で帝京大に大敗。涙の記者会見の悔しさを胸に、主将2年目のシーズンを突っ走ってきた。大学王者に挑戦する前の大きな壁にも「勝利こそ支えてくれる人への恩返し」と、全身全霊で突き刺さる。

7 舛尾 敬一郎
ますお・けいいちろう

①FL②182kg・80kg③38歳④ワールド⑤大分舞鶴→専大→ワールド⑥「日本のジョージ・スミス」(ジョージより年上ですが)の異名を取る屈指の名FL。38歳になっても泥臭いひた向きの女人好みのプレーは変わらず、オヤジ世代に勇気を与えている。今季は先発出場。やはりこの男の背中には「7」番がよく似合う。

8 板垣 武志
いたがき・たけし

①No.8②172kg・88kg③27歳④神戸工科大高⑤神戸工→大工大⑥今季副将。昨季の決勝は顔がゆがむほどの負傷を追いながら最後まで戦い抜いたチームの支柱。小柄ながら激しいプレーは主将だった大工大「ヘラクレス軍団」仕込み。日本選手権へ今年も野獣が爆発する。

リチャード・アウフシ

①SO②176kg・96kg③24歳④花園大⑤トンガ校→花園大⑥今季新加入。元U-20トンガ代表。練習態度は真面目そのもの。チームフィットネスも最後まで1本も手を抜かず、ウエイトトレも欠かさない。花園大では副将も務め、突進だけでなく、周囲を生かす判断も素晴らしい。お気に入りの曲は「大阪で生まれた女」。

9 橋詰 明範
はしづめ・あきのり

①SH②165kg・65kg③25歳④三井住友銀行⑤同志社香里→同大⑥準決勝ではタマリバSH・西田との「SMBC」対決を制した。COWCOW多田にそっくりなこと、宴会などで必ず「あたりまえ体操」を強制されるのが悩みの種。
♪決勝戦で試合に勝つと～優勝あたりまえ体操♪2年連続のMOMを狙う。

12 安田 鉄平
やすだ・てっぺい

①SO・CTB②170kg・77kg③23歳④神戸市立西落合中⑤神戸科学技術→大工大⑥小柄ながらも激しいタックルと「ええ声〜」のコーリングが身上。昨季は大工大で主将を務め、「タイダイ軍団」の中でも一目置かれる存在。SOもこなしゲーム判断も卓越している。人生初の秩父宮。思い切り楽しみたい。



東田GM

強い気持ちでひたむきに!

決戦の日がやってきました。クラブチームの頂点に立つ準備は整いました。念願の連覇を達成して六甲の黄金期を築き上げましょう!今シーズンは公私とも手本となってくれるトンガ人選手をはじめ、優秀な新人が沢山加入してくれました。そこに経験豊富なベテラン選手が加わり、今季の六甲は私が携わってからここ数年で最も強いチームだと感じています。しかし、小手先でプレーをしたり、メンタル面で相手が上回るようなことがあれば、予想は簡単に覆されるのがラグビーです。終始身体を張ってプレーすること、強い気持ちで試合に臨むことです。相手が何より嫌がるのは六甲がひた向きのプレーをしていくことと勢いのある試合運びをしていくことです。選手一人一人が今季最高のパフォーマンスを発揮することを期待します。会場の皆様もどうか六甲ファイティングブルにより一層のご声援をお願い申し上げます。

13 山下 誠
やました・まこと

①CTB②173kg・89kg③28歳④ワールド⑤啓光学園→大工大→ワールド⑥今季副将。BK全ポジションをこなすオールラウンダー。昨シーズンはケガに泣いた男が、再び栄光をつかむために聖地に帰ってきた。啓光学園時代は2度の全国制覇。激しい突破で六甲勝利の道を切り開く。

11 シオネ・トケ

①WTB②182kg・105kg③24歳④花園大⑤トンガ校→花園大⑥リチャードと同じく元U-20トンガ代表。1試合平均5トライ以上をたたき出す六甲史上最強のトライゲッター。ピッチを離れると、かわいい声と優しい笑みがはじける。聖地を豪快に走り抜けるこの男を誰も止められない。ぶっつい指でもメールを打つスピードはメッチャ早い。

15 前田 宣郎
まえだ・のぶろう

①WTB・FB②170kg・80kg③23歳④高槻市立第一中⑤啓光学園→天理大⑥今季初参戦。かったるような顔をしながらもバックスリーを堅実にこなす。まだ自身が一度も経験したことのない日本一へ気合が入る。ケガで出場できない同期のSH谷の分まで走りまくる!

14 内山 将文
うちやま・まさふみ

①WTB②181kg・81kg③36歳④ワールド⑤日向→中大→NEC→海外→サニックス→ワールド⑥今季も独身貴族の「日本一足の速い広報マン」。リーグ戦で故障して左指も癒えた。若手が台頭するが、まだまだ主役を譲るつもりはない。いつでもフルスロットルできる準備はできている。ちなみに今年も独身貴族です。

16 野崎 知洋
のぎき・ともひろ

①HO②173kg・109kg③24歳⑤桐蔭学園→同大⑥高校時代から愛用してきた、耐用年数を過ぎたヘッドキャップがついに使用不能となり、このほど新品を購入。気分一新したプレーを期待したい。

17 加村 太一
かむら・たいち

①PR②169kg・105kg③24歳④ティーケーピー⑤神戸科学技術→大工大⑥小柄ながらも、闘犬を思わせる体型でドッシリとしたスクラムを組む。「語るプロップ」として、時おり見せるサイドアタックは味方も驚く突進力。聖地でいつでもスクラムを押し続ける!

18 奥野 裕介
おくの・ゆうすけ

①LO・FL②177kg・87kg③24歳④伊藤園⑤東福岡→立正大⑥たまに「本当に東福岡出身?」という天然ボケを見せることがあるが、堅実でひたむきなプレーは主将も一目を置いている。仕事柄、お茶にはこだわりを持っているので、聖地で優勝は「濃い味」にしたい。

19 餘野 元哉
よの・もとや

①FL②170kg・75kg③23歳④川西明峰高⑤市立尼崎→大工大⑥弟も日体大で活躍するラグビー一家。小柄ながらも低いタックルで流れを変えたい。ちょっとマニアックな「アンブロ」がお気に入りブランドだ。

20 和田 晋也
わだ・しんや

①SH②174kg・71kg③22歳④HIS⑤伏見工→大工大⑥低く伸びるパスとちょっとのけ反りながら走る伏見はWTBもこなす。母校の伏見工は今年8強で惜敗。「信は力なり」で優勝をつかみとる。

21 由良 康美
ゆら・やすよし

①FB②175kg・78kg③36歳④ワールド⑤啓光学園→帝京大→ワールド⑥六甲ラグビーのファンタジスタ。足のケガから、ここを目標にしっかりと調整してきた。大一番に、冷静沈着な判断力と、ゲームコントロールは欠かせない。

22 李 修平
り・すびん

①WTB・FB②180kg・80kg③23歳⑤日新→大工大⑥日新高初代主将を務め、大工大時代は2年から公式戦に出場。トケに隠れているが、インサイドステップからのコンバージョンは適格。「タイダイ」らしい元気印100%のプレーで聖地を沸かしたい。

※選手メンバーは急遽変更することがあります。



私たちは、六甲ファイティングブルを応援しています!